サプライチェーンでの協働

■サプライチェーンマネジメントに関する考え方

当社は、前身のライジングサン石油が1900年に設立されて以降、社会で必要とされるエネルギーが時代とともに変化する中、エネルギーの安定供給に一貫して取り組み、日本のエネルギーセキュリティに貢献してきました。しかし、その取り組みは、様々なビジネスパートナーの存在なくしては成し得ないものです。この考えは、行動原則にも明記されています。

行動原則（抜粋）

2. 責任
当社グループは、以下の責任を認識する。

4）協力会社に対する責任
協力会社（合弁事業の相手方を含む）とは互いに有益な関係を築くとともに、本行動原則の実践を推進するよう努める。また、協力会社との取引を開始し、または継続するにあたっては、本行動原則の定める価値・内容の遵守状況を考慮する。

■CSRおよびHSSEに配慮した調達活動

当社グループは、お取引先とともに企業と社会の持続可能な発展のため、公正な調達活動を維持することで相互の信頼・協力関係を強化し、持続的パートナーシップの構築を目指しています。この調達活動に対する基本姿勢は、以下の「調達基本方針」として策定しています。

あわせてCSR調達を推進しており、2017年12月にISO26000およびSDGs（持続可能な開発目標）を参考に「昭和シェル石油グループCSR調達ガイドライン※」を新たに策定しました。

お取引先には取引開始の際、これらの方針・ガイドラインにご理解・合意をいただいています。

※「昭和シェル石油グループCSR調達ガイドライン」は当社Webサイトに掲載しています。
http://www.showa-shell.co.jp/profile/purchase/group-guideline.html

調達基本方針

【機会の均等】
国内外のお取引先に広く門戸を開放し取引機会の均等を図り、自由な競争を尊重します。

【公平な取引】
お取引先の選定・評価にあたっては、経済合理性を重視しつつ、品質、技術開発力、納期、信頼性、安全性、アフターケアだけでなく、環境保全を初めとする社会的責任への取り組みも加味した総合的見地から判断します。

【透明性の確保】
調達基本方針、調達情報・計画、調達手続きを明示するとともに、要望に応じ採用・不採用理由を開示します。

【法の遵守】
調達活動にあたっては、関連法令を遵守し、かつその精神を尊重します。また、同時に社内の規則を遵守します。

【調達倫理】
当社グループは『行動原則』に基づき一切の事業活動を行います。これは、調達活動におけるお取引先との関係についても同様です。すなわち、賄賂の提供・支払い・要請・受領はいかなる形であれ許されません。お取引先と個人的な利害関係を持たず、また個人的な利益は受けません。従いまして、お取引先にも『行動原則』の尊重を要請いたします。

【HSSE（安全、健康、危機管理および環境保全）と社会的責任】
持続可能な発展を目指して、調達活動にあたっては、HSSE（安全、健康、危機管理および環境保全）と社会的責任へ配慮します。お取引先にもHSSEと社会的責任への配慮を要請いたします。また、当社グループで導入しているライフ・セービング・ルール（LSR）についてご確認、理解いただくとともに遵守いただきますよう要請します。

■ステークホルダーとの協力

CSR調達ガイドラインに基づくCSR評価

「昭和シェル石油グループCSR調達ガイドライン」策定に伴い、お取引先登録入力シートにCSR項目を追加しました。本シートを用いて、新規お取引先に対してはすべてCSR評価を実施します。すでに取引開始しているお取引先につきましても、3年ごとに、同方法でCSR評価を実施する予定です。なお、期間契約等を締結している重要なお取引先に対しては、より詳細な項目に亘りCSR自己評価をお願いしています。

シェルグループとの協働

当社は、シェルグループと筆頭株主およびビジネスパートナーという2つの関係性の中で、日本におけるエネルギービジネスを展開してきました。2016年12月にシェルグループが所有する当社株式の約31.2%が出光興産株式会社に譲渡されていますが、当社は国内の石油製品販売事業において、シェルの商標を引き続き利用して事業を推進する予定であるほか、潤滑油の研究開発、製造技術支援等、様々な分野でビジネスパートナーとしての緊密な関係を継続していきます。

サウジアラムコとの協働

サウジアラムコが当社の大株主となった2004年以降、原油調達における協働を深め、マーケットの動きに対して製油所のパフォーマンスが最適となる原油を機動的かつ柔軟に選択し調達しています。サウジアラムコは世界屈指の産油国サウジアラビア王国の国営石油会社であり、多種多様な原油の供給が可能であることから、当社が希望する複数の油種を一度の帰港で一括してタンカーへ積載できるなどのメリットがあります。

また、サウジアラビア王国が経済改革方針「VISION 2030」を推進する中で、同王国でのCIS薄膜太陽電池の技術面・経済面での予備調査を4者が共同で行うため、2016年9月には、当社、およびソーラーフロンティアが、サウジアラビア国家産業クラスター開発計画庁（NICDP）およびサウジアラムコと、同王国でのソーラーパネル生産の可能性についての予備調査に関して覚書（MOU）を締結しています。

当社グループは、今後も様々な面で深い繋がりのあるサウジアラビア王国およびサウジアラムコとより緊密な関係を築いていきます。

特約店・代理店との協働

当社は、多くのビジネスパートナーの協力を得ながら各事業を展開していますが、石油製品においては特約店、そしてソーラーフロンティア製品においては代理店と協働し、各製品の販売を行っています。特約店・代理店は、全国に約1,000社を数え、それぞれが地域に密着して、お客様との直接的なコミュニケーションを通じた製品やサービスの提供を担っています。当社がエネルギーの安定供給を行っていく上で、決して欠かすことのできない重要なビジネスパートナーです。また、お客様の安全で快適なカーライフを支えるサービスステーション（SS）のスタッフをはじめ、潤滑油やアスファルト、ソーラー関連製品の販売に携わるスタッフなど、販売の最前線で活躍する特約店、代理店の従業員は、当社の販売を支える大きな力となっています。

当社グループの技術やサービスに対するお客様の信頼感を高めるとともに、お客様のニーズを敏感に察知し、当社グループとして新たな付加価値を生み出し続けるべく、独自の資格認定制度や研修制度などを設けてスタッフの知識や技術の習得を強化しています。

昭和シェル石油グループ独自の主な資格認定制度

【石油事業】
- **昭和シェルロイヤルマネージャー制度（1級：263名、2級：2,000名、3級：7,583名）**
  SSのスタッフから店長、そして経営幹部へと、より上級のSS経営管理者の育成を目的として1979年にスタートした資格制度
- **昭和シェルオイルマイスター制度　（1,206名）**
  技術面・販売面ともに高いレベルを有するSS潤滑油販売リーダーを育成するための資格制度
- **昭和シェルカーライフアドバイザー制度　（417名）**
  車全般における高度な知識を有し、お客様に適切なアドバイスを行う能力を有するSS人材を育成するための資格制度
- **潤滑士制度　（1級：153名、2級：625名）**
  潤滑油・グリースに関するお客様の様々なニーズに対応できる人材の育成を目的として1970年にスタートした資格制度

※括弧内は2017年12月末現在の現職者数
※潤滑士の人数は、2016年度末の現職者数に2017年度取得者数を足した人数。

【太陽電池事業】
- **ホームエネルギーコンサルタント制度**
  太陽電池システムおよびその販売に関する幅広い知識を持った人材を育成するための資格制度
- **施工監理士／施工従事者制度**
  太陽電池システムの一貫した施工品質を提供するための幅広い知識と技術を有する人材を育成するための資格制度